



新たな決意を胸に ～「一日一生」の精神で前進を～

校長 小松重樹

あけましておめでとうございます。保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては、すがすがしい新春を健やかに迎えのことに、心よりお慶び申し上げます。

13日間の冬休みが終わり、3学期が始まりました。冬休み中の1月6日には島根県東部で最大震度5強を観測する地震が発生しました。幸いにも大きな被害はございませんでした。また、空気が乾燥するこの時期、山火事の発生も相次いでおり、自然災害の恐ろしさを改めて痛感させられます。防災への意識を新たに、日々を大切に過ごしていきたいものです。

さて、今年は「午（うま）年」です。馬は常に前進し、決して後ろを振り返らずに突き進む姿から、夢に向かって努力する人の象徴とされています。非常に縁起の良いこの年に、私たちも新たな目標を掲げ、その実現に向けて力強く踏み出していきましょう。

12月末、私は『栄光のバックホーム』という映画を鑑賞しました。阪神タイガースで期待の若手として活躍しながら、病に襲われ、若くしてこの世を去った横田慎太郎選手の物語です。何度も絶望の淵に立たされながらも、最後まで「グラウンドへ戻りたい」という強い願いを捨てず、病と闘い続けた彼の生きざまには、胸を打たれるものがありました。その中で、私の心に深く刻まれたのが「一日一生」という言葉です。「一日を一生のように大切に生きる」。これは、今日という日をただ漫然と過ごすのではなく、明確な目標を持ち、悔いのないよう全力を尽くすことだと私は解釈しています。生徒の皆さんにも、ぜひこの言葉を胸に、一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

3学期は、それぞれの学年にとって極めて重要な時期です。3年生は、自らの進路を切り拓くための正念場を迎えます。最後まで諦めることなく、自分の夢を叶えるために努力を積み重ねてください。1・2年生は、次の学年へのステップアップに向けた準備期間です。「今のクラスが最高だった。4月からはさらに良いクラスを作っていこう」と思えるよう、今の仲間との時間を大切に、意気込みを持って過ごしてください。

本年も、教職員が一丸となり「チーム東蒲中」として、新しいことへの挑戦を続けてまいります。保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては、昨年同様、本校の教育活動に対し温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

3学期始業式

生徒会長の話

いよいよ冬休みも終わり、3学期が始まります。規則正しい生活を習慣付け、学校生活のリズムに慣れていきましょう。また、学年末考査も近づいてきます。少しずつ準備を進めるとともに、体調管理もしっかりと行っていきましょう。

「税についての作文」表彰式

12月12日（金）に蒲田税務署で「税についての作文」の表彰式が行われました。3年生は夏休みの宿題として、税に関する作文を提出し、その中から2名の生徒が賞をいただきました。生徒の作文を紹介します。

